

今こそ つながる地域コミュニティで 輝くこれからの拓く

2026年

2月7日(土)

10時30分～15時40分

プラザおおるり ホール
(島田市中心部5番の1)

入場無料



プログラム

- 10:00～ 受付
- 10:30～ 開会 主催者・来賓挨拶
- 10:50～ 表彰式
令和7年度コミュニティ活動賞
- 11:10～ 基調講演
- 12:10～ 休憩
- 13:00～ 活動事例発表
令和7年度活動賞 優秀賞受賞団体
- 13:40～ 休憩
- 13:50～ パネルディスカッション
- 15:40～ 閉会

基調講演 講師

人間の力を諦めない
コミュニティは安心の「幸せ保険」



茨城県生涯学習・社会教育研究会会長 長谷川幸介 氏

1950年北海道函館市生まれ。1980年茨城大学人文学部助手。2015年茨城大学地域連携センターを退職し、現在は茨城県社会福祉協議会地域福祉アドバイザーに就任。活動分野は生涯学習・社会教育、コミュニティ、地域、市民協働活動等多岐にわたる。

主催 静岡県コミュニティづくり推進協議会 共催 島田市 コミカレ・ねっとわーく

後援 静岡県 静岡市長会 静岡県町村会 (公財) 静岡市町村振興協会 (公財) 静岡県グリーンバンク (公財) あしたの日本を創る協会

テーマ 楽しいを創る、地域コミュニティを語る

コミュニティの弱体化、自助・共助に対する意識の希薄化などの社会の変化の中で、地域コミュニティのこれからについて参加者と共に考え、地域コミュニティに求められる役割を再認識し行動を起こすきっかけにしたいと思います。

コーディネーター

平田 厚 氏 静岡福祉文化実践研究所 所長

知的障害者施設にて18年勤務の後、静岡県社会福祉協議会で広報、福祉教育、ボランティア活動、福祉人材養成事業、地域福祉権利擁護事業等の推進に当たる。その後、大学において福祉職養成教育に関わる。これまで30年間、「専門性と市民性」「教育と福祉」の『融合』をもとに、現在まで福祉文化実践活動を展開。

パネリスト(50音順)

河村 晴夫 氏 六合コミュニティ委員会 会長(島田市)

1972年、当時の自治省のコミュニティモデル地区として発足。六合地区内の4自治会からコミュニティ委員を選出し“私たちの住みよい街づくりのために”を理念に活動。市内でも人口増加が進む地域で、近年は“子どもたちのふるさとづくり”を軸に活動を推進している。

齋藤 統也 氏 清水岡地区堂林自治会 IT委員(静岡市清水区)

2009年に自治会のホームページを立ち上げ、行事案内や回覧情報をインターネットで発信。スマートフォンの普及に合わせてLINEを使った情報共有も進め、コロナ禍では定例会をオンラインで開催。現在は岡地区連合自主防災会の防災指導員として、防災活動を続けている。

鈴木 紅香 氏 向笠地域づくり協議会 向笠PR部(磐田市)

小学生の時に磐田市のキッズレポーターに参加。取材を通して地域活動の魅力や楽しさを学ぶ。「いわた高校生まちづくり研究所」で最優秀賞を受賞したのをきっかけに、「若者」だから出来ることを目指すように。現在、向笠地域づくり協議会の広報担当としてHPの作成や管理、事業のチラシデザインなどを担当。静岡文化芸術大学2年生。

コメンテーター

長谷川 幸介 氏 茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長

交通のご案内

- 駐 車 場：島田市役所の駐車場をご利用できます。当日はイベントが重なっているため、乗り合わせてご利用ください。(第2駐車場は使用できません)
- 路線バス：のりば1番 田代の郷温泉線(本数が少ないのでご注意ください)
島田駅発9:20 市役所西着9:22
- 徒 歩：島田駅北口から10分。

申込み方法

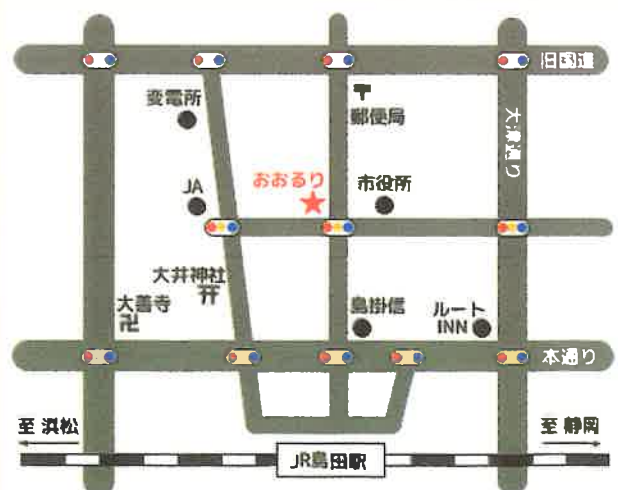
- 参加には入場整理券が必要です。(先着200人)
- 昼食を800円で幹旋します。必要の有無をお知らせください。
- 下記事務局、または下記申込コードから申し込みください。

申込み先

静岡県コミュニティづくり推進協議会
(電話の場合、平日の午前9時～午後5時)
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70
総合社会福祉会館3階
TEL 054-251-3585
FAX 054-250-8681



申込コード



花の苗プレゼント

参加者に、フォーラム終了後(公財)静岡県グリーンバンク提供の花の苗をプレゼントします。